調査票Ｂ

ばい煙発生施設等実態調査票 （ 2024 ） 年度　　（工場記載用）

２．施設及び燃原料（１施設毎に記入して下さい）

（1）施設について

Ｂ０

施設番号	工場・事業場における施設名称等

（注）登録済みの施設番号は変更できません。

Ａ０

年度	市町	事業場	施設番号	工場・事業場名
24				

□ 色のセルに入力をお願いします。

Ｂ１

施設種別		施設	設置年月		設置規模			将来廃止予定年月	
法等区分	条例				区分	届出ベース	単位		

Ｂ２

1時間当り最大排出ガス量(湿り)［Nm³/h］	前期(4月～11月)間の排出ガス量(湿り)［1000Nm³］	後期(12月～3月)間の排出ガス量(湿り)［1000Nm³］	測定状況	年度間の排出ガス量(乾き)［1000Nm³］	平均酸素濃度［%］	平均水分［%］	操炉状況 前期（4月～11月） 操炉時間［h］	1日における操炉状況 始 時	始 分	終 時	終 分	後期（12月～3月） 操炉時間［h］	1日における操炉状況 始 時	始 分	終 時	終 分

生産量

Ｂ３ 固体又は液体製品kg, ton

Ｂ４ 気体燃料Nm3, 1000Nm3

製造形態	最大生産量（1時間又は1ﾊﾞｯﾁ当り）（固体又は液体製品kg気体燃料Nm³）	年間生産量（固体又は液体製品ton 気体燃料1000Nm³）	主要製品名	燃料種別	製品としての燃料の供給先の施設番号（自社内のみ）			

3．月別稼動日数（1施設毎に記入して下さい）

Ｈ０

前期（非暖房期）								後期（暖房期）			
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

（2）煙突について

煙突毎

Ｃ０ Ｃ１ Ｃ２ Ｃ３ Ｃ４

煙突形態	煙突番号	各煙突へ煙ガス分配の割合	煙突位置 東経 度	東経 分	東経 秒	北緯 度	北緯 分	北緯 秒	高さ［m］	口径［m］	排ガス湿度［℃］	煙突群記号	空気余熱有無

（注）登録済みの煙突番号は変更できません。

（3）ばい煙対策について

SOx Ｄ０ NOx Ｄ１ ばいじん Ｄ２

連続測定状況	ばいじん濃度 SOx[ppm] NOx[ppm] ばいじん[mg/Nm³]	算出の区分	ばい煙の1時間当り通常排出量 SOx[Nm³/h] NOx[Nm³/h] ばいじん[kg/h]	前期(4月～11月)におけるばい煙排出量[kg]	後期(12月～3月)におけるばい煙排出量[kg]	除去低減対策				製品脱硫効率［%］	処理施設番号			処理施設種類	処理能力［Nm³/h］	効率［%］	稼動時間［h］

（4）燃原料について

燃料 Ｅ０ Ｅ１ Ｅ２ Ｅ３ Ｅ４

原料 Ｅ５ Ｅ６ Ｅ７ Ｅ８

種別	硫黄分（年度間の加重平均値）［%］	窒素分（年度間の加重平均値）［%］	比重（年度間の加重平均値）	高発熱量（年度間の加重平均値）（kcal/kg, kcal/Nm³）	1時間当り最大燃原料使用量（届出ベース） 液体[L], 気体[Nm³] 固体[kg],電気[kWH]	1時間当り通常燃原料使用量（届出ベース） 液体[L], 気体[Nm³] 固体[kg],電気[kWH]

（種別が19，25，46の場合、燃原料の具体的名：　　）

2024　年度　（実績）

	前期（4月～11月）における燃原料使用量 液体[kL], 気体[1000Nm³], 固体[t], 電気[1000kWH] 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	後期（12月～3月）における燃原料使用量 液体[kL], 気体[1000Nm³], 固体[t], 電気[1000kWH] 12月	1月	2月	3月
F０												
F１												
F２												
F３												
F４												
F５												
F６												
F７												
F８												

	2024　年度（実績） 合計 液体[kL], 気体[10×3Nm³], 固体[t], 電気[10×3kWH]	2025　年度（計画） 年度間燃原料使用量 液体[kL], 気体[10×3Nm³], 固体[t], 電気[10×3kWH]	2026　年度（計画） 年度間燃原料使用量 液体[kL], 気体[10×3Nm3], 固体[t],
G０			
G１			
G２			
G３			
G４			
G５			
G６			
G７			
G８			